

今月の特集

(2年)

虫の音とともに、読書の秋がやってきました。12日と19日に「マザーグースの会」のみなさんに読み聞かせを行っていただきました。「おつきみどろぼう」は、季節の行事を知るよいきっかけになりました。「つまんないつまんない」は、題名に反し、くすくす笑いながら絵本の世界を楽しんでいました。



また、国語の学習の一つとして、図書の日があります。楽しみにしている子どもが多く、司書からお勧めの本を聞いたり、さまざまな本を手に取り夢中になって読んだりしています。



(4組)

9月11日(月)、12日(火)で上郷宿泊体験学習に行きました。午前中は新江ノ島水族館に行きました。力強いジャンプを見せてくれたイルカショー、優雅に海を漂うクラゲなど、様々な海の生き物を見ることができました。また、タッチプールでは、ネコザメやサメの卵の殻に触りました。上郷・森の家では、レクリエーションをしたり、星空観察をしたりしました。上級生が下級生の手伝いをしながらシーツや掛け布団などのベッドメイキングをしました。すべての活動を楽しみつつも、一人ひとりが「自分のことは自分で」を意識しながら活動することができた2日間でした。



児童支援専任より

8月31日(木)にKDDIのスマホ・ケータイ安全教室が開かれました。3年生から6年生を対象に行い、DVDを見ながら、「こんなときは、どうすればいいんだろう。」とみんなで考える時間を持ちました。印象的だったのは、5、6年の学習場面です。「依存症かどうかを調べるための項目」を挙げて、みんなで確認する場面で、どの項目にも元気よく手を挙げる子がたくさんいたのです。山王台小学校の子どもたちは、多くの時間をゲームやスマホ、ユーチューブに費やしていることがわかりました。

子どもたちにとってゲームやユーチューブの世界は、特別に楽しいものです。でも、現実世界の中まで、ゲームやユーチューブの出来事を引きずってしまい、友達とのトラブルに発展してしまうことがあります。子ども時代は、大人になるまでの成長の時期です。人生の中で最も感受性豊かで、様々なことを吸収できる貴重な時間となります。そしてそれは限られた時間でもあります。その時間をどのように使うかは、保護者の方とお子さん自身で決めることができます。成長期の今、感じたこと、見たこと、考えたこと、体験したこと、感動したことは、その後の人生を支える宝物になります。ゲームやスマホ、ユーチューブの時間を減らして、人の話に耳を傾けたり、本を読んだり、自分の内面を見つめて深く考えたりする時間を持ちたいものです。様々な話題について家族で楽しく会話をするのもいいですね。時間の使い方についても話し合ってみてください。

